

定例会（5月19日）報告事項

理事会概要（4月24日開催）

- 宮崎支部出席 坂元、原口（理）、泉、芝崎、原口（重）
- 来賓あいさつ
 - ・宮崎県危機管理課 菊川副主幹
 - ・NHK宮崎放送局 柿木ディレクター（防災まち歩き担当）
 - ・ 〃 内藤アナウンサー（サバイバルネット担当）
- 第1号議案 総会資料（案）確認について ※承認された
県の防災土育成目標：10,000人 現在：約5,700人
県予算・暫くは継続される
総会時担当 司会：西都支部 議長・議事録署名：宮崎支部 記録：本部
- 第2号議案 UMK防災教育支援について
ロボット（pepper君）を使用し、45分単位を1コマとして、2コマ実施
1コマ：ロボットを使用した授業で、最後にBNWが講評
2コマ：防災士による講義等
5.18（水）加納小学校で実施予定（担当：事務局長） 今回：リモート会議式
取組み・実施内容を検証し、再度理事会で検討
マニュアル化して誰もができるようにしたらどうか・マニュアル化はスキルアップ
委員会をお願いしたいが、新規事業をスキルアップで扱うのは不可ではないか。
謝金は出前講座と同一とする 講師：5000円/時間 補助：1,500円/日
- 第3号議案 各種事業支部受付窓口について
防災士養成研修、出前講座、地域の防災セミナー、スキルアップ、サバイバルネット、
NHKまち歩き 等の事業を支部の各委員会で担当している
今後発生する事業（国交省：マイタイムライン、気象庁：風水害、地震ワークショップ等）をどうするか決めたい
新規事業をすべてスキルアップ委員会とするのは負担増大になる
市役所の担当者は、地域・地区防災への理解が少ないので十分に確認を
市町村連携事業はボトムアップ事業であり、まちづくり委員会地域事務所、自治会から市へ上げてBNWはお手伝いの立場である
- 第4号 NHKまち歩きについて
4年度も実施 6月：延岡市（北川町）、7月：えびの市
謝金については統一の扱いとする
本部：支部活動費で支部へ支払い 支部：諸活動費として計上し、講師へ支払う
- 報告事項
総会：書面決議式だが理事は参加する、当日の会員参加もある